



能登町議会議長
酒元 法子



能登町長
持木 一茂

謹賀

新年

明けましておめでとうございます。能登町の皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

まず、未だ収束が見えない新型コロナウイルス感染症ですが、町民の皆様には、感染予防、感染拡大防止対策にご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

町では、昨年1月6日より役場新庁舎での業務を開始し、町政施行15周年記念式典やギネス記録への挑戦など新庁舎を拠点に様々な取り組みを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、縮小開催や中止を余儀なくされました。また、町民の皆様にとって大切な祭礼や各種行事についてもやむなく取りやめとなるなど、本当に苦しい一年であったと思います。町では、この苦境に立ち向かうため感染拡大防止対策として

あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、気持ちも新たに、新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

私は、令和2年度第9回能登町議会12月定例会議におきまして、第9代能登町議会議長に就任いたしました。令和2年第7回10月会議にて第13代副議長に就任いたしました金七副議長とともに、能登町の発展のため、全力を傾注してまいります。

議長という重責を担うことになり、光栄であると同時に、その責任の重大さを痛感しているところです。

今回の感染症でお亡くなりになった全ての皆様に、心からの哀悼の誠を捧げます。また、新型コロナウイルス感染症に対して取り組み、ご尽力されている医療関係者をはじめとする皆様に改めて敬

「マスクの全戸配布」や「能登町事業継続支援事業」などの支援策や「能登町プレミアム付き商品券及び飲食券」を発行し地域活性化対策を行いました。また、町商工会主催による地域経済の回復と新型コロナウイルス撲滅を祈願し、町内5カ所一斉に約1万発の花火を打ち上げるなど生活を守る施策を積極的に行いました。今後とも新型コロナウイルス感染症対策と経済対策という喫緊の課題にバランス良く取り組んでいきます。

そして、この苦境の中ですが、長年交流を続け友好関係が続けてきた長野県信濃町と姉妹都市盟約を締結いたしました。また、町待望の観光交流施設「イカの駅つくモール」がオープンするなど、これから町の更なる活性化に繋がるものと大いに期待しています。

本年に目を向けますと、イカの

意を表し、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、町制施行15周年記念式典や長野県信濃町との姉妹都市締結調印式が行われました。能登町は、未来に向けて、力強い一步を踏み出したと感じております。当町は、3市町と姉妹都市の盟約を締結したこととなります。これを機に、さらなる発展、そして、さらなる交流の拡大につながることを確信しております。

また、昨年7月から能登町議会では、タブレット端末を取り入れて議会運営をしております。タブレットの活用により、ペーパーの削減、さらなる効率的な議会運営、そして、活用の幅を広げ、議員活動の充実、情報共有や連絡体制の強化が図られるものと大いに期待しております。

今後は、感染症拡大予防に備え、

駅つくモールにシンボルとなる大型モニタメント設置します。また、能登高校では県外から高校生2年生を1年間受け入れる「地域留学」が始まります。そして、7月末には、町が誘致を進めてきましたソフテニス（大学生の全国大会）が続けて開催されるなど町に新しい交流を生み出していきます。

本年の干支である「丑」は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。着実に歩みを進めていくことはもちろんですが、スピード感を持つて各施策実現に邁進してまいることをお誓いし、町民皆様の今年一年のご多幸とご健康を心から祈念申し上げます、謹んで年頭のご挨拶といたします。

令和2年12月5日
あえのこと…合鹿庵

会議等についてもオンライン会議などに対応できる環境が整うこととなります。災害等の緊急時でも滞ることなく、議員活動を行うことができると考えております。

町民の皆様もご承知のとおり、昨年1月から新庁舎、新総合支所での業務が開始され、同じく、われわれも新しい議事堂にて議会を開催しているところです。全議員一同、改めて、町民の負託に応えるべく、新たな思いで議会活動に取り組んでおります。町民の皆様にとって、より開かれた議会を目指して、より一層取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬ議会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸とご健康を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

あえのこと

合鹿庵

毎年、神事を一般公開している柳田植物公園の合鹿庵では、検温やマスク着用など感染症対策を図った30



田の神様を収穫の感謝を述べる中さん

ユネスコ無形文化遺産にも登録されている農耕儀礼「あえのこと」12月5日、田の神様を迎え入れ、収穫に感謝する儀礼が町内各地で営まれました。コロナ禍の中、密を避け、より本来の姿に近い形で行われただけでなく、伝統継承に向け、新たな発信への取り組みも見られました。

人ほどの見学者らが見つめる中、町あえのこと保存会の中正道さんが収穫に感謝し、田の神様をもてなしました。

農家・稲作・田を守る田の神様は、夫婦神で目が不自由とされています。そのため、お迎えの際には、言葉をかけ



神事を終え、見学者らにあえのことについて説明する

ながら家までの道のりを案内します。

囲炉裏で暖を取ってもらった後、お風呂へ案内し一年の疲れを取ってもらいます。座敷では、その年の作柄に合わせ、無事収穫できたことに対し感謝の言葉を伝えます。続けて、準備した御膳について一品一品を説明します。

御膳には、小豆ご飯や刺身が並ぶ他、ハチメの尾頭付きや大根、田の神様が好きとされる甘酒やおはぎなどが供えられます。また、道具に感謝し、鍬や箕が飾られます。

もてなしを受けた田の神様は、2月9日に再び田んぼへ送られるまで、種籾の入った米俵の中や神棚などで一冬を過ごします。

神野公民館

神野公民館でも毎年、伝統継承を目的に公民館行事として実施しています。

例年行っている見学者らの会食は取りやめとなりましたが、曾又の川畑慎太郎さんが主人役を務め、住民らが見守る中、公民館前の田んぼから迎え入れた田の神様をもてなしました。



御膳について一品ずつ説明する川畑さん

山口みどりの里保存会

地区住民が合同で儀礼を営んでいる山口地区では東大生と大学院生4人がオンラインで参加し、田の神様をもてなす様子を見学しました。主人役を務めた吉延孝治さんが、田んぼから神様を山口集会所に案内しました。集会所では住民らが準備した山海の幸でもてなしました。吉延さんの一連の所作はスマートフォンで撮影され、リアルタイムで学生に届けられました。その後の直会では、ビデオ会議システム「Zoom」(ズーム)を使い、学生と住民が



田の神様をもてなす吉延さんの様子の中継される



儀礼後は Zoom を使い会話と食事を楽しんだ

画面越しに会話を楽しみながら料理を味わいました。学生らは同地区で収穫された米など、事前に送られた食材を使い、自宅で調理しました。

学生らは本年度、地域の課題解決に取り組む東大の「フィールドスタディ型政策協働プログラム」の一環で「里山集落の関係人口創出」をテーマに研究を行っています。オンライン中継は、「あえのこと」の新たな継承策を探るため初めて取り入れました。参加者からは「離れていても気持ちちは伝わる」「つながることが新たな継承になる」などの意見があがりました。

国重田の神様保存会

平成20年から「国重田の神様保存会」を結成し、神事を継承している国重田地区では、保存会会長の吉村安弘さん方で、会員らが協力して田の神様を迎えました。

自宅前の田んぼに鍬を入れ、サカキに宿した田の神様を自宅へと案内した吉村さんは、一年の豊穰と感謝



田の神様を迎える吉村さん

の言葉を述べました。

田の神様をもてなす御膳には、会員らが丹精込めて作った料理が並び、それぞれ自宅から持ち寄った米や野菜が供えられました。



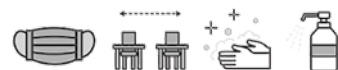
小豆飯やハチメなどでもてなす※「蒸す」は「虫」や「熱」につながるため、蒸して作る赤飯や茶碗蒸しは供えない。同様に、焼き物も「田が焼けて水が枯れ」縁起が悪いとされ、尾頭付きのハチメ(メバル)が用いられる。

能登町バル・タクまつり 始まります！

■バル・タクまつりって？

- ①バル・タクチケット（飲食チケット 1,000 円× 4 枚綴り＋タクシー利用券 1,000 円× 2 枚綴り計 6,000 円分）を 4,000 円で購入します。
- ②参加店舗ではチケット 1 枚でドリンク & フードの『バル特別メニュー』が楽しめます。
- ③タクシー利用券を使って気になるいろんなお店で食べ・飲み歩くことができます。

★まだチケットを購入されていない方はぜひご購入ください！
コロナ対策をしっかりと行なって楽しみましょう！！



■イベント開催期間

令和 3 年 1 月 15 日(金)～2 月 14 日(日)

■参加店舗

能登町バル・タクまつり参加している店舗には、タペストリーが提示してあります。

※詳細はチラシ・町観光ガイドでご確認ください。

※参加店舗は新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでいます。



販売期間	販売額	場所	販売日	販売時間
令和 2 年 12 月 15 日(金) ～ 令和 3 年 1 月 14 日(木)	限定！ 500 冊 1 冊 4,000 円	商工会本所	(月)～(金)	9 時～ 17 時
		商工会内浦支所		
		商工会柳田支所		
		たびスタ	(月)～(日)	8 時半～ 17 時
		上野喜八商店	(月)～(土)	7 時半～ 19 時半
		ミセスヒノマル	(日)	8 時半～ 17 時半
	【飲食チケット】 1,000 円× 4 枚 + 【タクシー チケット】 1,000 円× 2 枚	本間百貨店	(月)～(日)	9 時～ 19 時
			(月)～(土)	7 時半～ 19 時半
			(日)	7 時半～ 18 時半

※能登町プレミアム商品券・飲食券とは異なります。
※お釣りは出ません。また、イベント期間内に利用されなかった場合の払い戻し等はございません。

能登町バル・タクまつり実行委員会事務局
(ふるさと振興課内)

☎ 62-8526 (月)～(金) 午前 9 時～午後 5 時

町スポーツ表彰候補者募集中!!

町教育委員会では、スポーツ活動で優秀な成績を収めた個人や団体、スポーツ振興に貢献した個人や団体に対して表彰を行っています。現在、表彰の候補者を募集しています。

- 対象大会 令和 2 年 1 月 1 日から令和 2 年 12 月 31 日までに開催された大会
- ・スポーツ賞 国際大会に国内予選を経て日本代表として出場した方。全国大会で 3 位以上の成績を収めた方
- ・スポーツ奨励賞 県大会で優勝した方。北陸 3 県・北信越大会で 3 位以上の成績を収めた方。国民体育大会に出場した方
- ・スポーツ振興賞 20 年以上にわたりスポーツの振興と指導に功績のあった 50 歳以上の方
- ・スポーツ敢闘賞 スポーツ賞及びスポーツ奨励賞以外で、県大会レベル以上の大会で優勝した方

■推薦書提出期限 1 月 8 日(金)

■提出・問合せ先

教育委員会事務局 ☎ 62-8537

参加者募集中！

ペタンク大会

開催日 1 月 30 日(土)
8:30～

会 場 内浦体育館

対 象 1 チーム 3～6 名

参加費 無料

申込書 各体育館、公民館にあります

申込・問合せ先

教育委員会事務局

☎ 62-8537

令和 3 年

能登町成人式

20 歳の門出を祝う能登町成人式を
次の日程で行います。

日時

1 月 10 日(日) 午前 11 時～
(受付 午前 10 時～)

場所

能登町内浦第二体育館
(内浦総合運動公園内)

※前年と会場が異なります

対象者

平成 12 年 4 月 2 日～平成 13 年 4 月 1 日生まれの町立中学校卒業生と在町者
男性 78 人、女性 58 人
計 136 人

※広報の掲載は希望者のみ
お願い

新成人者へのお祝いの祝電や花束などは、式典会場では受け付けませんので、ご自宅へお届けください。

町教育委員会事務局
☎ (62) 8537

【柳田地区】

阿知地聖也 雨池拓也
岡田香菜子 加世田隆也
吉鎌胡桃 木戸陸成
木原亮香 国重李里香
坂下ちえり 坂本賢太郎
酒谷 碧 新出拓哉
棚田瑠菜 谷屋智司
中瀬リョウタ 中野愛唯
橋本舞花 畑中 雛
干場麻衣 正木涼太
宮本慎也 山岸楓香
山崎祥奈 山根紗希
山根大輝 山ノ内莉々

【能都地区】

青山祐也 今井海空
江川友弥 桶間美夢
角谷友梧 坂莉菜子
坂井日向子 櫻井絢人
小路知希 新出未来
高田智哉 竹中颯大
富田悠矢 中前りか
中村慣汰 鍋谷 丞

【小木地区】

浅谷悠加 板谷海彩
上野烈豪 奥成恵子

西田圭佑 橋口友哉
運上柊吾 (旧姓：橋谷)

船下愛美梨 前田祐希

松井幹太 山道迅人

山本幸太 山本千尋

横地のどか 赤阪優樹

大森清生

池端怜雅 (旧姓：尾形)

小川榮生 紙子晃洋

佐賀瑞紀 坂本晃佑

重國光貴 洲崎里奈

竹川悠真 橋 颯太

田町臣悟 出村慧音

寺下竜生 東倉藍海

時長みれ

畠中リフキサプトラ

濱中 佑 平井一輝

干場悠雅 馬渡朋希

水元紅李 室峰憲行

本谷優貴 森本祥矢

山岸千織 山岸由希



■有線テレビ生中継

感染症を考慮して参加を自粛する新成人や、会場へ入れないご家族のために当日は能登町有線テレビで式典の様子を生中継します。

放送：能登町有線テレビ 9 チャンネルおよび、能登町ホームページ

URL：https://www.town.noto.lg.jp/www/normal_top.jsp

■感染症対策

体調が悪い場合など感染が疑われる場合は入場をお断りする場合があります。会場内の密集を避けるため、入場できるのは新成人のみとし、送迎のご家族等は入れません。

ご理解とご協力をお願いします。

募集

能登町会計年度任用職員

令和3年度能登町会計年度任用職員を募集します。

- 募集職種および人員
- ① 定住促進協議会事務補助員 1名
 - ② 高校総体準備室事務補助員 1名
 - ③ 中央図書館事務補助員 1名
 - ④ スクールサポートスタッフ 3名
 - ⑤ 特別教育支援員 3名
 - ⑥ 学校給食調理員 1名
 - ⑦ くぬぎ児童クラブ児童厚生員 1名
 - ⑧ 介護支援専門員 1名
- 応募手続き
- 「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要事項を記入の上、履歴書（要写真）を添えて総務課秘書室職員係へ提出して下さい。
- 選考方法
- 面接試験 ※日時・場所は別途ハローワーク求人票等にて
- 受付期間
- 2月1日⑧までの8時30分～17時15分（土・日・祝日除く）
- ※勤務条件等の詳細については、ハローワーク求人票または町ホームページで確認いただくか、職員係までお問い合わせください。

総務課秘書室職員係
☎（62）8534

ニュース

「能登姫」食べて
園児らにブランド米贈呈

町の農家11軒でつくる能登町おいしいお米づくり研究会は11月19日、地元産米に親しんで愛着を深めてもらおうと、ひばり保育所にブランド米「能登姫」5㌔を贈りました。

同保育所で贈呈式が行われ、辻浦芳一会長と瀬爪忠事務局長が能登姫を紹介し、園児27人は「おいしいお米をいただき、ありがとう」と笑顔で話しました。能登姫は能登牛のふんを堆肥に取り入れたコシヒカリの特別栽培米。町内すべての認定こども園と小中学校の15カ所に計165㌔を届けました。



辻浦会長から「能登姫」を受け取る園児（ひばり保育所）

お知らせ

償却資産(固定資産税)の
申告は2月1日までに！

償却資産の所有者は、地方税法の規定により、賦課期日（毎年1月1日）現在において所有する償却資産について、その所在・種類・数量・取得時期・取得価格・耐用年数・その他必要事項を当該償却資産が所在する市町村長へ申告することが義務付けられています。

申告義務が生じる方は、申告期限内に必ず申告書の提出をお願いします。なお、詳細については、町ホームページをご覧ください。

償却資産とは？（対象資産）
土地および家屋以外の事業の用に供することができる資産で、その減価償却額又は減価償却費が法人税法又は所得税法の規定による所得の計算上、損金又は必要な経費に算入される資産対象者

令和3年1月1日現在、能登町内において工場・商店・農業・漁業・サービス業等の事業を営んでいる方および駐車場やアパート等を貸し付けている方で、償却資産を所有している方申告方法

通常の紙媒体による申告のほか、電子申告「eLTAX（エルタックス）」

ニュース

県農業委員会大会で
2委員が受賞

11月20日に白山市鶴来総合文化会館「クレイン」で第58回県農業委員会大会が開かれ、長年にわたり従事した農業委員の表彰が行われました。町からは道下良一さん・上町と谷口精次さん・秋吉が、一般社団法人県農業会議会長表彰を受け取りました。



表彰を受ける道下さん（中）、谷口さん（右）



ジェラート開発について話す柴野さん

大会基調講演では、町ふるさと大使である株式会社マルガの柴野大造さんが「地域素材を活かしたジェラートで世界を切り拓く」と題して、世界チャンピオンに選ばれたジェラートが、どのように作られたのか紹介しました。一家で瑞穂豊ヶ丘の牧場を運営していた柴野さん。牧場での生活で「人間は自然に生かされていることを学んだ」と振り返りました。自家製の牛乳

もご利用できます。

なお、電子申告の利用方法等については、一般社団法人地方税電子化協議会のホームページをご覧ください。

※令和2年度の償却資産課税台帳に登録されている方等に対して「申告のご案内」を昨年12月中旬に郵送にてお届けしています。その他、新規事業者等で申告義務が新たに生じる方は、町ホームページより必要書類をダウンロードのうえ、申告してください。

申告期限 2月1日⑧
提出場所 税務課、柳田・内浦総合支所、小木・鶴川支所

☎ 税務課 ☎（62）8518

お知らせ

社会保険労務士の
無料年金相談

社会保険労務士が無料で年金相談を受け付けます。

年金の受給に関する相談や年金請求のお手続きなどがありましたらご利用ください。なお、ご利用の際には予約が必要となりますので事前に基礎年金番号をご準備の上お申し込みください。※新型コロナウイルス感染拡大防止の状況により、変更・中止となる場合があります。

日時 1月20日⑧午前10時～午後4時

のおいしさや魅力を多くの人に伝えたい一心で研究を重ね、本場イタリアでも高い評価を受ける、世界トップクラスの職人に挙げられるようになりました。聴衆の多くが農業者であることから、商品開発のポイントとして、「地域素材ありきの商品を作らないこと」や、「付加価値を与えるためにストーリーを分厚くし、素材に意味を持たせること」などを紹介しました。

ニュース

児童福祉の充実に
防災グッズなどの寄贈

公益社団法人輪島法人会より、ひばり保育所に「防災グッズ」、小木こども園に「ラジカセ・カメラ」の寄贈がありました。この寄贈は、同会の社会貢献活動の一環として、児童福祉の充実に毎年実施されています。寄贈された物品は、保育のために活用し、日々の活動に役立てられます。



ひばり保育所へ寄贈された防災グッズ



小木こども園

場所 役場1階

予約・問合わせ先 住民課年金係

☎（62）8510

ニュース

ほ場整備推進協議会を設立
水田の荒廃防止と集積を

十郎原地区ほ場整備事業推進協議会の設立総会は11月12日、十郎原集落センターで開かれ、理事ら約20人が農地の荒廃防止と集積に取り組むことを誓いました。会長に梅彦十郎さんを選任しました。

県営ほ場整備事業として令和3年度に着工し、地区面積約12haの区画整理や排水施設の整備などを行います。梅会長は「今日がスタートライン。区民の皆さんには最後まで協力願いたい」とあいさつしました。



理事らに引き続き協力を呼びかける梅会長（左から3人目）

ニュース

特殊詐欺を未然防止
警察署長感謝状贈呈

12月2日、特殊詐欺の被害を未然に防いだ、ファミリーマート能登松波店の女性従業員と同店に珠洲警察署長から感謝状が贈られました。

また、同店は一昨年2月にも詐欺被害を防止しており、「詐欺被害防止優良店」のプレートが笠原光樹店長に交付されました。笠原店長は「従業員は誇りです。これからも声かけして詐欺防止に努めたい」と話しました。

阿部珠洲警察署長は「県内で特殊詐欺が多発しており、今後も協力を」と感謝と協力を呼びかけました。



珠洲警察署長から感謝状を受け取る笠原店長

申請はお済みですか？ 農林業継続支援緊急対策事業・漁業継続支援緊急対策事業

新型コロナウイルスの感染拡大により、農林水産物の需要低下と、それに伴う価格下落の影響を受けた農林漁業者の事業継続を支援します。給付対象者で、まだ申請がお済みでない方は期限内の申請をお願いします。

○給付金額
売上（水揚げ）金額に応じて 10 万円～100 万円

○給付対象者（すべてを満たすこと）
【農林業・漁業共通】
・能登町に住所を有し農林漁業を営む個人、または事業所の本拠地を置き農林漁業を営む法人
・平成 31 年 1 月～令和元年 12 月の売上（水揚げ）金額が 200 万円以上
・町税等の滞納がない

【農林業】
令和 2 年 1 月～令和 2 年 12 月の連続する 2 カ月間の売上げが前年同期と比べて 20%以上減少、または年間の売上げが前年と比べて 20%以上減少

【漁業】
令和 2 年 1 月～令和 2 年 12 月のいずれかひと月の水揚げ金額が前年同月と比べて 20%以上減少

○申請受付
農林業は農林水産課、漁業は組合員登録をしている漁協支所での受付となります。

農林水産課 ☎ 62-8524

申請期間
令和 3 年 2 月 1 日(月)まで！

お知らせ

姉妹都市特設コーナー設置

役場 1 階の里海ラウンジに、姉妹都市特設コーナーを設置しました。

令和 2 年 8 月 7 日に新たに姉妹都市を締結した長野県信濃町と、千葉県流山市、宮崎県小林市のパンフレットや広報紙を設置しています。3 市町を知り、交流のきっかけにご利用ください。

総務課 ☎ (62) 8532

お知らせ

水田の畦畔率が変わります

これまで、町内の水田は、畦畔率が 5%でしたが、国より 3 年ごとに見直しをするよう通知があり、町農業活性化協議会で協議した結果、次のとおり算出し、取り扱うこととなりました。

畦畔率の算出方法

農林水産省統計部が公表した耕地面積および畦畔面積から得られる平均畦畔率から次のとおり算出しました。

平成 25 ～ 31 年の町内の水田の平均畦畔率は 4.6%ですが、平成 30 ～ 31 年の直近 2 年間の平均畦畔率は、3.9%です。このため直近の畦畔率の減少傾向を踏まえ、令和 3 年以降の能登町内水田の畦畔率については、4%に決定しました。今後も、3 年ごとの畦

畔率の見直しを予定しています。

町農業活性化協議会・農林水産課内 ☎ (62) 8524

ニュース

人権週間に合わせて
キャンペーンを実施

12 月 4 日、人権週間に合わせて、ショッピングタウンアルプで街頭啓発活動が行われました。下野副町長が 1 日人権擁護委員を務め、法務局輪島支局長や人権擁護委員らと、来客者に人権啓発グッズや冊子など 100 セットを配り、理解を呼びかけました。



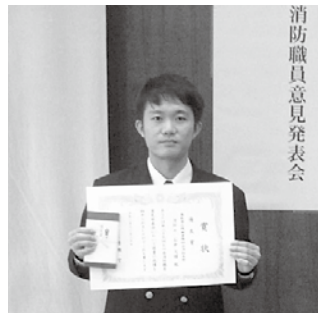
啓発グッズやパンフレットを配布する人権擁護委員ら

ニュース

第 39 回県消防職員意見発表会

11 月 30 日に県消防学校にて第 39 回石川県消防職員意見発表会が開催され、

奥能登広域圏事務組合消防本部代表として出場した石倉大暉消防士が優良賞を受賞しました。



優良賞を受賞した石倉消防士

ニュース

第 18 回県消防団活動発表会

12 月 6 日、輪島市文化会館にて第 18 回県消防団活動発表会が行われ、県内各消防団の代表 12 名が発表しました。町消防団からは「消防団員のカタチ」と題し、秋吉分団の橋本吉郎団員が発表し、優秀賞を受賞しました。



優秀賞を受賞した橋本団員

テレビが映らない

域内電話の
通話ができない

インターネットが
つながらない

告知放送が
鳴らない

能登町ネットワーク
カスタマーズセンター
にお電話ください

☎ 76-8005 <専用ダイヤル>
(平日 8:30 ～ 17:15)

※障害などの原因が宅内の不具合による場合は、加入者負担が発生することがあります。
その場合の負担額は、訪問した担当者が提示します。
※年末年始はお休みとなります。期間：令和 2 年 12 月 29 日(火)～令和 3 年 1 月 4 日(月)



 在新潟ロシア総領事ら来町
シア兵士の冥福祈る

県ロシア協会と新潟ロシア連邦総領事館のセルゲエフ・ミハイル総領事が12月3日、町内3か所にある「ロシア兵の慰霊碑」を訪れ、日露戦争の際に漂着したロシア兵士の冥福を祈りました。

この日は国内外で戦没した兵士を追悼するロシアの記念日「無名戦士の日」にあたります。セルゲーエフ総領事は「戦争のない世界、明るい未来を一緒に作っていきたい」と話しました。



ロシア兵の慰霊碑に献花するセルゲーエフ総領事（内浦長尾）

石川・福井合同肉牛枝肉共励会
能登牧場 5年連続の最高位

第 32 回県肉牛枝肉共励会は 12 月 7 日、県金沢食肉流通センターで福井県と合同で開催され、能登牧場の牛が、最高賞のグランドチャンピオンに 5 年連続で輝きました。同共励会での 5 連覇は初となります。

グランドチャンピオンは石川、福井の各知事賞を受けた2頭の中からより優れた1頭が選ばれます。今回は、石川から45頭、福井から43頭が出品され、枝肉の重量や霜降り具合、光沢などが審査されました。



最高賞に選ばれた牛を出品した能登牧場の平林専務

発電機について説明する室支部長（中央）



 県エルピーガス協会鳳輪支部
害に備え ガス発電機寄贈

12月1日、一般社団法人県エルピーガス協会鳳輪支部より、低圧LPガス発電機の寄贈がありました。

室栄司支部長らが役場を訪れ、持木町長に目録を手渡しました。寄贈された発電機一式はプロパンガスを燃料とするため劣化しにくく防災用に適しています。備蓄品として、避難所開設の際の非常用電力などに活用されます。同支部とは、平成 23 年に「災害時における緊急用燃料の供給に関する協定」を締結しています。

総務大臣表彰受賞を報告する道下さん



地 地縁による団体功労者総務大臣表彰
域の住民自治発展に貢献

本年度の地縁による団体功労者総務大臣表彰に第２八幡町町内会長の道下薫さんが選ばれました。12月４日、県庁で伝達式が行われ、知事より伝達を受けた道下さんは、同日役場を訪れ、町長に報告を行いました。

道下さんは平成7年から25年間、町内会長として地域活動の推進と住民自治の発展に貢献しています。「周りの協力のおかげ。今後も元気な間は、地域のために尽力したい」と語りました。

イ 松波小学校 5・6 年生
力の一夜干し作りを体験

11月19日、松波小学校で、5・6年生30人がイカの一晩干し作りを体験しました。

同小学校ではこれまでも海洋教育の授業などで地元の身近な食材であるイカについて学んでいますが、今回は、その生体を知るとともに加工体験を通して仕事へのやりがいを実感してもらうことを目的に実施されました。

用意されたのは小木の船凍イカおよそ130杯です。町水産物加工センターの濱名和也さんから手順を教わった後、2班に分



さばき方を熱心に見る児童

初めは戸惑っていたが、すぐに慣れて素早くさばけるように



きれいに
開かれたイカ

残りは6年生がさばきました。

最初は、慣れない手つきで包丁を握っていましたが、すぐにコツを覚えた児童からは「楽しい」「家でもさばいてみたい」と声があがっていました。

下処理をしたイカはセンターで加工、冷凍処理され、翌日児童らに届けられました。

い 100歳ご長寿
つまでもお元気で

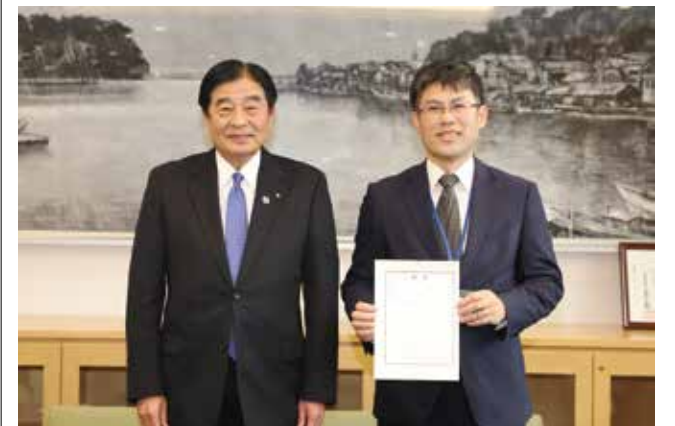
11月29日、宇出津の高野繁雄さんが100歳を迎えられ、役場で町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。高野さんは、呉服店を営まれ、老後は習字、囲碁、老人会でのカラオケなど多くの趣味を楽しんで過ごしました。現在は入所している特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘から週3回のデイサービスに通っています。

この日はご家族に囲まれて、受け取った祝い状を読み上げるなど、とてもしっかりとした様子でした。



花束と祝い状を受け取った高野さん

任期を終え退任辞令を手にする八反田さん



町 地域おこし協力隊退任式
の観光振興に貢献

「地域おこし協力隊」として、3年間、ふるさと振興課で観光情報発信や「いかの駅つくモール」設立準備などに尽力してきた八反田清正さんの退任式が、11月27日、役場で行われました。

町長からねぎらいを受けた八反田さんは「皆さんに支えられ、イカの駅のオープンを見ることができて良かった。形は変わっても、今後も恩返しのために関わってほしい」と感謝と思い出を語りました。